

令和5年度特定健診・特定保健指導等実施状況調査及び糖尿病性腎症及び慢性腎臓病（CKD）重症化予防プログラム取組状況調査結果（速報値）
（※CKD対策部分を抜粋）

1. 回答市町村数

54市町村/54市町村

2. CKD対策に取り組む市町村数

R5年度	R4年度	R3年度
32	22	20

3. 取り組む市町村の実施内容

(1) 対象者抽出基準

	R5年度 (32市町村)		R4年度 (22市町村)		R3年度 (20市町村)	
	回答 市町村数	割合	回答 市町村数	割合	回答 市町村数	割合
県基準【eGFR60未満】もしくは【尿蛋白(+)以上、尿蛋白2年連続(±)】	10	31.3%	6	27.3%	5	25.0%
独自基準	22	68.8%	16	72.7%	15	75.0%
計	32	-	22	-	20	-

(2) 受診勧奨方法（複数回答可）

	R5年度 (32市町村)		R4年度 (22市町村)		R3年度 (20市町村)	
	回答 市町村数	割合	回答 市町村数	割合	回答 市町村数	割合
①通知	31	96.9%	20	90.9%	18	90.0%
②電話	18	56.3%	16	72.7%	16	80.0%
③面接	12	37.5%	10	45.5%	8	40.0%
④訪問	10	31.3%	10	45.5%	8	40.0%
⑤その他	1	3.1%	2	9.1%	2	10.0%

⑤その他内容

- ・腎臓病地域連携パスを郵送

(3) 受診勧奨実施状況

	R5年度(※4~10月) (32市町村)		R4年度 (22市町村)		R3年度 (20市町村)	
	受診勧奨 人数	回答 市町村数	受診勧奨 人数	回答 市町村数	受診勧奨 人数	回答 市町村数
受診勧奨実施者の実数	2,155	29	4,545	22	4,474	20
1. CKD対策協力医への受診勧奨件数	445	6	943	5	790	4
2. 腎臓専門医への受診勧奨件数	180	7	526	7	395	6
3. 独自作成の受診勧奨先医療機関一覧等に基づいた 受診勧奨実施者の実数	871	9	1,593	5	1,842	7
受診勧奨後、受診した対象者の実数	752	16	2,489	22	2,463	19

・R5については、10月までの途中経過であり、評価時期ではないため受診人数が把握できない市町村あり。

・1～3については重複あり

(4) かかりつけ医との連携（複数回答可）

	R5年度 (32市町村)		R4年度 (22市町村)		R3年度 (20市町村)	
	回答 市町村数	割合	回答 市町村数	割合	回答 市町村数	割合
①医療機関と事業実施について協議	24	75.0%	16	72.7%	16	80.0%
②県が作成したCKD対策協力医リスト・腎臓専門医リストを活用し受診先を紹介	11	34.4%	4	18.2%	3	15.0%
③医療機関と協議し、独自に受診勧奨先医療機関一覧等を作成し紹介	13	40.6%	7	31.8%	8	40.0%
④対象者が受診後、治療方針等を確認し保健指導	8	25.0%	5	22.7%	6	30.0%
⑤情報共有ツール作成	7	21.9%	5	22.7%	5	25.0%
⑥かかりつけ医が保健指導が必要と判断した場合の紹介方法を決めている	4	12.5%	1	4.5%	1	5.0%
⑦その他	8	25.0%	7	31.8%	7	35.0%

⑦その他

- ・指導報告書をかかりつけ医に送付し状況共有
- ・受診結果返信票により連携
- ・腎臓病地域連携パスを作成、かかりつけ医・二次医療機関・行政の連携を図る
- ・市内の腎臓専門医のリスト及び紹介基準を特定健診実施医療機関へ周知している。また、対象者が腎臓専門医を受診した際、検査結果を市へ報告するよう体制づくりをしている。
- ・医師会と対象者条件等について協議
- ・健診受診者の腎臓専門医紹介基準に基づき、かかりつけ医が基幹病院へ患者を紹介する体制を整えている。
- ・対象者が医師に保健指導された内容について報告する